

平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信

平成22年2月3日

上場会社名 青木マリーン株式会社 上場取引所 大証第二部
 コード番号 1875 URL <http://www.aokimarine.co.jp>
 代表者 代表取締役社長 山崎正一
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 大垣芳夫 TEL (078) 856-9131
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	10,581	16.1	200	104.7	270	101.5	202	36.2
21年3月期第3四半期	9,115	-	97	-	134	-	148	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	24	10	-	-
21年3月期第3四半期	17	69	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	8,540	6,974	81.7	830 . 81
21年3月期	8,882	6,841	77.0	814 . 88

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 6,974 百万円 21年3月期 6,841 百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00
22年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00
22年3月期(予想)					

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	11,000	(12.8)	245	(1.3)	310	(3.8)	240	(0.1)	28	58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

〔(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

〔(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	8,450,000株	21年3月期	8,450,000株
期末自己株式数	22年3月期第3四半期	55,157株	21年3月期	53,937株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	8,395,193株	21年3月期第3四半期	8,398,860株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

当社は、前第2四半期より連結財務諸表作成会社となりましたが、子会社のみなし取得日を前第2四半期連結会計期間末日としたため、四半期損益計算書は前第3四半期会計期間より連結しております。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主たる事業である海上埋立業界は、長年にわたり公共投資の減少が続いており、引き続き厳しい経営環境下にあります。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間は、主要船舶が羽田空港新滑走路建設工事で順調に稼動したことから、受注高は110億7千4百万円余(前年同四半期比43.4%増)、売上高は105億8千1百万円余(前年同四半期比16.1%増)となりました。

利益面につきましては、売上高が増加したことから営業利益は2億円余(前年同四半期比104.7%増)、経常利益は2億7千万円余(前年同四半期比101.5%増)、四半期純利益は税金費用を見直した結果、取崩すことといたしましたので2億2百万円余(前年同四半期比36.2%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億4千2百万円余減少し、85億4千万円余となりました。

主な要因は、現金及び預金が23億8千9百万円余増加しましたが、短期貸付金が20億円、未成工事支出金が3億7千9百万円余減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億7千4百万円余減少し、15億6千6百万円余となりました。

主な要因は、工事未払金が1億1千3百万円余、未成工事受入金が1億7千4百万円余減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億3千2百万円余増加し、69億7千4百万円余となりました。

主な要因は、配当金の支払により5千万円余減少しましたが、四半期純利益が2億2百万円余増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、平成21年5月15日に公表しました予想数値に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用しているものについては、会計年度に係る減価償却費の額を期間案分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度において使用した将来業績予想を利用する方法によっております。

(2) 会計基準等の改正に伴う変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、長期工事(工事期間が12ヶ月以上)については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)が適用されたことに伴い、当第1四半期連結会計期間以降に着手した工事契約から当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗度の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、平成21年3月31日以前に着手した工事契約のうち長期工事(工事期間が12ヶ月以上)については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期連結累計期間に係る完成工事高は19億5千万円余増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が、それぞれ3千5百万円余増加しております。

5.【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,926,114	2,536,913
受取手形及び完成工事未収入金等	2,144,982	2,088,194
未成工事支出金	4,447	383,908
材料貯蔵品	68,123	87,999
短期貸付金	-	2,000,000
その他	28,552	204,708
貸倒引当金	52,900	41,400
流動資産合計	7,119,320	7,260,324
固定資産		
有形固定資産		
船舶	827,447	959,293
その他	282,747	301,106
有形固定資産合計	1,110,194	1,260,400
無形固定資産	4,172	4,099
投資その他の資産		
投資有価証券	77,650	96,610
投資不動産	164,252	196,413
その他	65,264	65,118
投資その他の資産合計	307,167	358,142
固定資産合計	1,421,534	1,622,642
資産合計	8,540,854	8,882,967
負債の部		
流動負債		
工事未払金	673,440	787,177
未払法人税等	8,219	58,364
未成工事受入金	214,527	388,878
工事損失引当金	10,057	14,037
賞与引当金	21,217	44,048
その他	180,965	255,600
流動負債合計	1,108,428	1,548,106
固定負債		
退職給付引当金	280,992	311,899
船舶特別修繕引当金	56,513	40,992
負ののれん	82,343	117,632
その他	38,047	22,541
固定負債合計	457,896	493,065
負債合計	1,566,324	2,041,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,949,500	2,949,500
資本剰余金	2,724,500	2,724,500
利益剰余金	1,349,890	1,197,901
自己株式	15,881	15,588
株主資本合計	7,008,008	6,856,313
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,478	14,518
評価・換算差額等合計	33,478	14,518
純資産合計	6,974,529	6,841,794
負債純資産合計	8,540,854	8,882,967

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年12月31日)
売上高	9,115,779	10,581,433
売上原価	8,728,818	10,090,553
売上総利益	386,960	490,880
販売費及び一般管理費	289,004	290,409
営業利益	97,956	200,471
営業外収益		
受取利息	27,770	16,377
受取配当金	3,100	3,080
負ののれん償却額	11,763	35,289
その他	3,598	15,071
営業外収益合計	46,232	69,819
営業外費用		
係船舶減価償却費等	10,107	-
その他	-	69
営業外費用合計	10,107	69
経常利益	134,080	270,221
特別利益		
固定資産売却益	88,169	8,546
その他	21,398	804
特別利益合計	109,567	9,350
特別損失		
投資有価証券評価損	10,749	-
固定資産除却損	-	2,437
その他	564	92
特別損失合計	11,314	2,530
税金等調整前四半期純利益	232,332	277,041
法人税、住民税及び事業税	13,396	4,024
法人税等還付税額	-	9,099
法人税等調整額	70,393	79,752
法人税等合計	83,790	74,676
四半期純利益	148,542	202,365

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料】

【四半期個別財務諸表】

【四半期貸借対照表】

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,662,905	2,166,181
受取手形	733,656	737,790
完成工事未収入金	817,361	891,717
未成工事支出金	-	242
材料貯蔵品	60,791	70,499
短期貸付金	-	2,000,000
その他	13,843	169,225
流動資産合計	6,288,559	6,035,657
固定資産		
有形固定資産		
船舶	776,304	895,671
その他	253,974	257,498
有形固定資産合計	1,030,278	1,153,170
無形固定資産	4,172	4,099
投資その他の資産		
投資有価証券	77,650	96,610
関係会社株式	180,000	180,000
投資不動産	164,252	196,413
その他	59,918	59,897
投資その他の資産合計	481,821	532,921
固定資産合計	1,516,272	1,690,191
資産合計	7,804,831	7,725,848
負債の部		
流動負債		
工事未払金	298,805	442,954
未払法人税等	8,094	12,297
未成工事受入金	188,325	-
工事損失引当金	10,057	14,037
賞与引当金	15,685	32,450
その他	113,273	133,317
流動負債合計	634,241	635,057
固定負債		
退職給付引当金	236,374	263,845
船舶特別修繕引当金	56,513	40,992
その他	38,047	22,541
固定負債合計	330,934	327,379
負債合計	965,176	962,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,949,500	2,949,500
資本剰余金	2,724,500	2,724,500
利益剰余金	1,215,016	1,119,518
自己株式	15,881	15,588
株主資本合計	6,873,134	6,777,930
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,478	14,518
評価・換算差額等合計	33,478	14,518
純資産合計	6,839,655	6,763,411
負債純資産合計	7,804,831	7,725,848

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

【四半期損益計算書】

【第3四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間
	(自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日)	(自 平成21年 4月 1日 至 平成21年12月31日)
売上高	8,617,161	8,625,642
売上原価	8,303,676	8,213,484
売上総利益	313,484	412,157
販売費及び一般管理費	238,975	212,409
営業利益	74,509	199,748
営業外収益		
受取利息	27,806	16,308
受取配当金	3,100	5,030
その他	3,598	3,063
営業外収益合計	34,505	24,402
営業外費用		
係船船舶減価償却費等	10,107	-
営業外費用合計	10,107	-
経常利益	98,906	224,150
特別利益		
固定資産売却益	87,721	-
その他	20,346	804
特別利益合計	108,067	804
特別損失		
投資有価証券評価損	10,749	-
固定資産除却損	-	14
その他	86	-
特別損失合計	10,836	14
税引前四半期純利益	196,137	224,940
法人税、住民税及び事業税	2,172	3,589
法人税等還付税額	-	4,274
法人税等調整額	70,393	79,752
法人税等合計	72,566	79,067
四半期純利益	123,571	145,873

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。